

発行元：(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会 事務局
E-mail：Sagamihara-koureikyo@peace.ocn.ne.jp

TEL：042-707-1136 FAX：042-707-1217
HP：<http://sagamihara-koureikyo.org/>

●相模原市高齢協の活動指針

本会は、高齢者福祉施設が使命とする高齢者の支援等を基本に、地域福祉の推進とサービスの質的向上を図るため、会員施設及び事業所相互の連携と共通課題について研究協議を行い、相模原市内に所在する施設及び事業所の健全な発展と高齢者福祉の推進に寄与することを目的としています。

●介護イメージアップ事業「さがみはら介護の日」写真展

介護イメージアップ事業「さがみはら介護の日」写真展のコンテストが行われました。応募総数27作品の内、以下の6作品が入選。10月15日から11月12日まで、緑区、中央区、南区それぞれの会場で巡回開催されました。

これらの作品は、動画として編集され、イトーヨーカドー古淵店の店内ビジョンや相模大野での街頭ビジョンでの放映、神奈川中央交通の路線バスでの車内放送の他、Youtubeにも掲載されております。



「リモートスマイル」
介護老人保健施設 青葉の郷



「離れていても、想いはひとつ」
特別養護老人ホーム 中の郷



「酔っちゃったじゃない」
特別養護老人ホーム 柴胡苑

Youtube 動画のURLは以下の通りです。

<https://www.youtube.com/watch?v=VwnaRW8YIs&t=135s>



「やっとの想いで…」
特別養護老人ホーム青根苑2号館



「『リモート面会』始めました」
特別養護老人ホーム
ライフホーム城山



「ソーシャルディスタンス♥」
介護老人保健施設 相模大野



「さがみはら介護の日」写真展応募のすべての作品は、現在「イトーヨーカドー古淵店3F多目的スペース」にて展示中です。ぜひお立ち寄りください。

写真展 動画
(Youtube) →
QRコード



● 合同施設長会 開催

11月13日、相模原市民会館にて合同施設長会が開催されました。内容は以下の通りです。

- ・相模原市組織改編に伴う職務担当の確認と職員紹介
- ・相模原市からの情報提供
(以上、福祉基盤課 金澤担当課長)
- ・「経営研究会」運営要綱改定と委員交代
- ・「介護の日大会」について
- ・「介護ウィーク」について
- ・「職員親睦会」中止について
(以上、高齢協 阿部会長、小林副会長)
- ・「要望書」提出について
(経営研究会 今井委員長)
- ・相模原市社協からの情報提供
(相模原市社協 加藤氏)
- ・「新型コロナ対応事例」の発表講演
(シルバータウン相模原 濱田施設長)
(りんどう麻溝 岩崎施設長)



本会終了後は、事業単位ごとの「部会」が持たれ、新型コロナ対応に関する事柄、経営に関する事柄等活発な話し合いが行われました。

● 「介護ウィーク」開催

市内の社会福祉法人が運営する高齢者施設では、地域を取り巻く福祉課題の検討や地域貢献活動を推進しております。その一環として、毎年、介護や地域福祉等をテーマとした取組み「介護ウィーク」を開催しております。今年度は、11月2日～11月8日の間、市内13の高齢者福祉施設が参加してイベントや講演会等が催されました。WEB上での施設紹介や講演、施設内での写真や絵の展示、相談会など盛りだくさんの内容となりました。

(<https://www.sagamihara-koureikyo.org/wp/wp-content/uploads/2020/10★介護ウィーク参加施設一覧-2020.pdf>)

実施した事業所は以下の通りです。

- 「みたけ」「マナーハウス麻溝台」「縁JOY」「千代田デイサービスセンター」
- 「マナーハウス横山台」「古淵デイサービスセンター」「相陽台ホーム」
- 「ケアプラザさがみはら」「東林間シニアクラブ」「相模原敬寿園」「柴胡苑」
- 「清菊園」「相模原すみれ園」 (順不同)

●現任研修「認知症ケアの理解」開催

10月2日、けやき会館にて、和泉短期大学准教授、佐藤美紀先生を講師に迎えて「**認知症ケアの理解**」と題した講座を対面にて開催しました。

急速に高齢化が進み、認知症の有病率も増加して、大きな社会問題と化している中、認知症ケアの質をいかに向上させるかーこれは、日々、業務として介護現場に携わる者に求められる大きな課題です。

今回の研修は、認知症の「**BPSD（行動・心理症状）**」に焦点を置き、当事者本人のニーズに結び付いたコミュニケーションを捉え直した上で、新たな認知症ケアのあり方を考える有意義な内容となりました。



和泉短期大学 介護福祉専攻科
准教授 佐藤美紀 先生

●現任研修「新型コロナウイルス禍での施設機能・サービス低下させない相談員の役割」開催

10月9日、主として入所施設の生活相談員や管理者向けに、オンラインにて「**新型コロナウイルス禍での施設機能・サービス低下させない相談員の役割**」と題した専門講座を、特別養護老人ホーム「**やすらぎの家**」施設長、**林正 先生**を講師に迎えて、オンラインによる講座を開催しました。

新型コロナウイルス禍において、特養等の入所施設では、感染予防のため、外部との関りを最小限にとどめ、不必要な接触を避けることが最優先とされています。その中で家族との繋がりを含めた利用者の生活の質を保持しつつ、地域社会のニーズ・課題を充足することも求められます。

今回の研修では「感染予防をしながら生活する」という

「新たな社会ニーズ」に対して、① 入所施設が地域の社会資源としての機能を果たし、地域や介護サービスを担う事業者や行政機関、医療機関など社会に対して情報を発信すること。② ボランティア活動を担う団体・個人、教育機関、地域との新しい交流のあり方を提案すること。…など具体的な要点が示され、施設でソーシャルワークに携わる職員、あるいは管理者の役割を捉え直す絶好の機会となりました。



「やすらぎの家」施設長
林正 先生

●現任研修「実践から学ぶ！ パーソン・センタード・ケア」開催

10月27日、主として介護の現場に携わる職員を対象にした「**実践から学ぶ！ パーソン・センタード・ケア**」と題した専門講座を「**横須賀老人ホーム**」所長、**佐野芳彦 先生**他、**同施設職員**を講師に迎えて、オンラインによる講座を開催しました。

人権擁護の観点から、倫理に照らした原則を再確認しつつ、利用者主体の排泄ケアとは何かを、実際の事例をもとに改めてとらえ直し、介護の現場でいかに「**尊厳のある適切な排泄ケア**」を実践してゆけば良いかを考える有意義な内容でした。



「横須賀老人ホーム」施設長
佐野芳彦先生

●現任研修「業務改革で人材定着を目指す方法」開催

10月27日、主として人事労務、施設管理に携わる職員を対象にした「業務改革で人材定着を目指す方法」と題した専門講座を「ふくしえん社労士事務所」の後藤功太先生（社会保険労務士）を講師に迎えて、オンラインによる講座を開催しました。

IT化の加速、働き方の多様化が進む中、介護業界の動向や現場の実態を踏まえ、施設経営の実情や職員のニーズ、職場環境の特色などを鑑みた上で「働き方改革」をいかに介護の現場に活かし、人材の定着をいかに図るか…

実際に介護現場で業務に就いていた経験に基づき、さらに労務管理にかかわる専門的な知見を通してさまざまな視点から改革を実践するためのヒントを得る有意義な機会となりました。



「ふくしえん社労士事務所」
後藤功太 先生

【賛助会員】

愛知金物建材 株式会社
株式会社 ウェブトラスト
株式会社 タマパーク
Office CPSR（臨床心理士・
社会保険労務士事務所）
シープラス 株式会社
株式会社 中島建設
住宅型有料老人ホーム 勢水
住宅型有料老人ホーム あんず
株式会社 永田屋
日本ゼネラルフード 株式会社
株式会社 IDO
株式会社 太陽住建
株式会社 リンク・アップ
株式会社 シマソービ
公益財団法人 相模原市勤労者
福祉サービスセンター
株式会社 伊藤典範

株式会社 コンティ
守屋綜合法律事務所
千寿産業 株式会社
株式会社 三ノ輪建設
株式会社 ケイ・アース
株式会社 ディフェンス
アライブかながわ
住宅型有料老人ホーム 田名新宿住宅
日興テクノス 株式会社
株式会社 きらぼし銀行 相模原法人営業部
株式会社 ナリコマエンタープライズ
相模原商事 株式会社
ケアミックス 株式会社
株式会社タウンニュース社
神奈川県ロイヤル 株式会社
株式会社 京和
リンデンB・I 町田・相模原
株式会社 板橋
敬称略／加入順

●編集後記

広報紙第24号をお届けします。今後もより一層、内容を充実させてゆく所存です。施設や職員の紹介、イベント案内など、どんなものでも結構です。ご意見、情報などご遠慮なくお寄せください。

連絡先は、相模原市高齢協事務局（広報誌担当）まで

〒252-0236 相模原市中央区富士見6-1-20（あじさい会館内）

TEL：042-707-1136 FAX：042-707-1217 E-mail：Sagamihara-koureikyo@peace.ocn.ne.jp